

事業目的

一般県道鳥取空港賀露線（道路延長1,580m）は『鳥取砂丘コナン空港』と『鳥取港』を直接連結し、両港相互の連携と利便性の向上を図ることを目的としています。

この道路により、観光・賑わい・ビジネスの拠点として「空の駅」を推進している鳥取砂丘コナン空港と「食のみやこ」を活かした賑わいづくりを推進している鳥取港が直接結ばれ、移動時間が現在の7分から3分に短縮されることにより、一体感のある賑わい拠点の創出が期待されます。

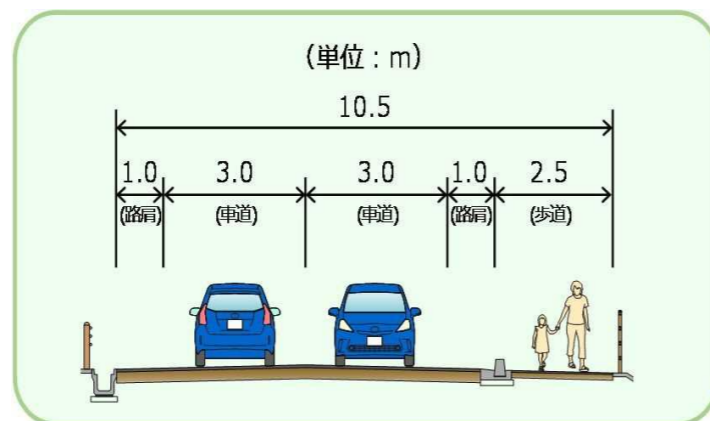
事業位置図



事業概要

路線名	一般県道鳥取空港賀露線
事業期間	平成27年度～平成29年度
事業箇所	鳥取市湖山町北四丁目地内 ～鳥取市賀露町西三丁目地内
事業費	約5億8千万円
道路規格	第3種第3級
設計速度	設計速度40km/h
幅員	全幅員10.5m 〔車道幅員3.0m×2〕 〔歩道幅員2.5m×1〕 〔路肩1.0m×2〕
延長	1,580m
車線数	2車線

標準断面図



一般県道 鳥取空港賀露線 (かっこ空港ロード)

平成30年3月10日 開通記念



鳥取県 県土整備部 鳥取県土整備事務所

〒680-0061 鳥取市立川町6丁目176

TEL:0857-20-3617 FAX:0857-20-3598

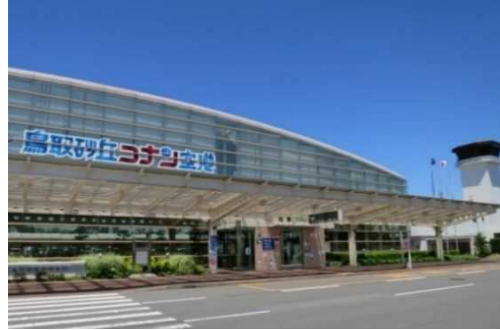
E-mail: tottori_kendoseibi@pref.tottori.lg.jp URL: <http://www.pref.tottori.lg.jp/t-kendo/>



鳥取砂丘コナン空港

鳥取空港は、平成25年11月には「羽田発着枠政策コンテスト」において平成26年3月30日から2年間の鳥取－羽田便の5便化が決定し、平成27年3月1日には、愛称を「鳥取砂丘コナン空港」としてリニューアルオープンした。

鳥取砂丘コナン空港



平成27年12月22日には鳥取空港発着の全路線の搭乗者数が1,000万人を突破し、同日に平成28年3月27日から2年間の鳥取－羽田便の5便化継続が決定した。

平成29年7月31日には開港50周年を迎え、同年10月4日には平成30年3月25日から2年間の鳥取－羽田便の5便化継続が決定した。

イベントで賑わう鳥取砂丘コナン空港



現在、国内線ターミナルと国際会館の一体的利用を可能とし、ターミナル機能の強化と賑わいの創出を図るため、ターミナルビルの一体化工事を実施中であり、平成30年7月にグランドオープンする予定となっている。

ターミナルビル一体化工事の完成予想図



出典：鳥取空港50年の歩み

ターミナルビル一体化後はこうなる

- 広々ゆったり
搭乗待ち合いが広く (300m²→350m²)
飲食・物販面積は4倍に (140m²→570m²)
- 人によりやさしく
到着用エスカレータ整備で移動が楽に
- 滞在して楽しむ
コナンの展示が増える

県道鳥取空港賀露線 (愛称:かっこ空港ロード)

県道鳥取空港賀露線 (かっこ空港ロード) は、鳥取砂丘コナン空港と鳥取港 各エリアのアクセスを向上させ、それぞれの強みを活かしたツインポートの相乗効果により、情報・観光・賑わいなどの拠点化に寄与する道路です。



ツインポート直結で賑わい創出!

「空の駅」拠点

「食のみやこ」拠点

けんどう とっとり くろう かる せん
県道鳥取空港賀露線

① 県道と空港滑走路

② 県道から望む日本海

③ 県道と鳥取港



鳥取港

鳥取港に隣接するマリニピア賀露では、平成14年11月に海鮮市場『かろいち』が、平成15年8月には体験型施設『とっとり賀露かっこ館』が、平成23年6月には地場産プラザ『わったいな』がオープンし、県東部を代表する観光地となっている。

また、毎年「白いかまつり」、「鳥取かこフェスタ」、「鳥取・賀露みなとオアシス夏まつり」などで賑わっている。

さらに千代地区では「ばしふいっく びいなす」など大型客船の入港や海外クルーズの寄港候補地になるなど、鳥取港全体で賑わいが増している。

海鮮市場かろいち



地場産プラザ わったいな



観光客で賑わう とっとり賀露かっこ館



平成29年10月に入港した「ばしふいっく びいなす」

